

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2011238	提出日	令和 4年 1月 19日
学生氏名	平野 颯		
論文題目	言語類型論特徴を組み込んだ多言語機械翻訳		
要旨			
<p>近年の機械翻訳技術の進歩により、単一言語間のみならず複数言語間での機械翻訳サービスを高品質に提供できるようになってきている。 先行研究では、翻訳先を示す記号を文に追加することにより、単一言語間の翻訳モデルと同等のパラメータ数で多言語機械翻訳を実現できることが示されている。 本研究では、多言語翻訳モデルが各言語の特徴をどのような形で獲得し、また獲得された特徴を翻訳結果に反映させることができるかを明らかにすることを旨とする。 そのために、言語間の比較により言語がもつ普遍性を研究する分野である言語類型論に着目し、文に挿入されている記号へ言語類型論特徴を導入する方法を提案した上で、翻訳性能とモデル内部状態の関係性を検証した。</p>			